

平成 27 年度 第 3 回会員研修会の概要

1. 日時：平成 28 年 2 月 16 日（火）13:30～16:45（情報交換会：17:00～18:30）
 2. 会場：国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 401 室
渋谷区代々木神園町 3-1 TEL：03-3469-2525（代）
 3. 参加募集人員：JLEDS 会員企業ほか 70 名
 4. 参加費：JLEDS 会員 無料，JLEDS 非会員 5,000 円
 5. 講演内容
 - ①「主催者あいさつ」 広報委員長 松本 潤氏 (13:30～13:35)
 - ②「LED 技術の発展と新展開」 (13:35～14:30)
講師：名城大学工学部 材料機能工学科教授 工学博士 上山 智氏
講師紹介：1985 年名古屋大学工学部卒。1995 年博士号（工学）取得（名古屋大学）。
民間企業の研究員などを経て 2007 年現職。
講演概要：照明用白色 LED の効率は既に直管蛍光灯の 2 倍程度まで高まり、省エネルギーへの貢献が期待されている。しかしながら、それらの白色 LED は、演色性改善、更なる低コスト化や高効率化への要求など、解決すべき課題が残されている。本講演ではこれまでの LED 技術の発展を振り返るとともに、現状の LED の課題とその課題解決のための最先端の動向や、高速光通信、UV-LED、レーザー照明など、LED 周辺の新しいアプリケーションについても取上げる。
 - ③「白色光源の演色性評価方法に関する最新動向」 (14:30～15:25)
講師：パナソニック（株）エコソリューションズ社
ライティング事業部 R&Dセンター 槻谷 綾子氏
講師紹介：2009 年 4 月、パナソニック電気株式会社に入社。照明の研究開発部門に所属し、LED の演色性向上を担当。CIE（国際照明委員会）TC1-90, 91 委員。
講演概要：白色光源の演色性評価方法は、現在用いられている方法に対して課題が指摘され、CIE（国際照明委員会）等で新たな評価方法の検討が進められている。この講演では、新たな評価方法の考え方、最新の国際規格動向を紹介する。
- ☆☆☆ 休 憩 (10 分) ☆☆☆
- ④「モノと情報をつなげる LED 照明技術『FlowSign Light』」 (15:35～16:30)
講師：(株)富士通研究所 メディア処理研究所
リアルタイムメディア処理プロジェクト 倉木 健介氏

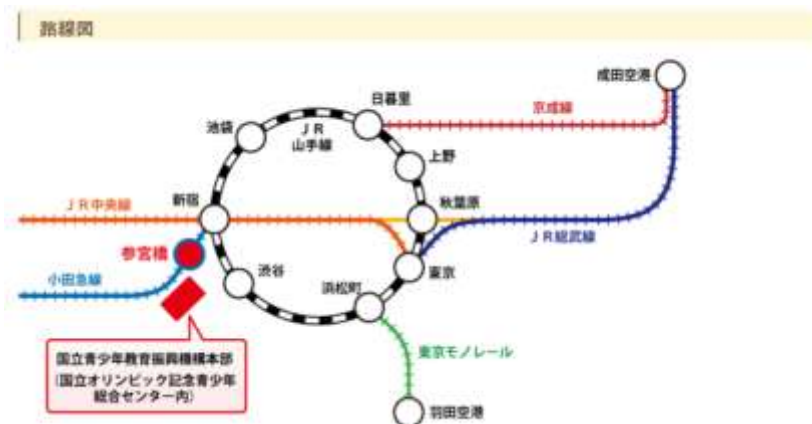
講師紹介：2003年、(株)富士通研究所に入社。画像処理に関する研究開発に従事。
 2008年、印刷媒体向けに画像に暗号処理を施してスクランブル画像を生成し、情報漏えいを防止する技術を開発。
 2012年、テレビ映像やデジタルサイネージとスマートデバイスを連携させる電子透かし技術を開発。
 2014年、スマートデバイスのカメラで受信可能な照明光の通信技術を開発。
 現在、実用化に向けて開発を進めている。

講演概要：LED照明からモノへ照射する光に情報を埋め込み、その光に照らされたモノをスマートデバイスのカメラで撮影することで、埋め込まれた情報を読み取る技術を開発した。本講演では、技術の概要や応用例などについて紹介する。

- ⑤ 新規会員企業紹介 (16:30~16:40) FLEXCEED (株) (16:30~16:40)
- ⑥ 「閉会挨拶」 JLEDS 事務局長 野田 高季 (16:40~16:45)

- 6. 情報交換会：カフェ フレンズ (センター棟2F) (17:00~18:30)
 - ・終了後、参加者と講師を交えて開催します。
 - ・会費制(会員：2,000円 非会員：3,000円)です。

7. 会場アクセス



- JR 東京駅から
 - JR 中央線 約14分 新宿駅乗り換え
 - 小田急線 各駅停車 約3分
 - 参宮橋駅 下車 徒歩約7分
- 地下鉄千代田線
 - 代々木公園駅下車(代々木公園方面4番出口) 徒歩約10分



センター棟 401会議室

以上